

補助事業番号 2020M-066
補助事業名 2020年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業
補助事業者名 地方独立行政法人東京産業技術研究センター

1 補助事業の概要

放射イミュニティ試験は、自動車および全ての車載機器に対し実施する試験である。近年では無線機器および電子機器の普及や高周波化に伴い、従来以上に高い電界強度および高周波での試験を希望する企業からの問合せが年々増加しているが、車載機器向けEMC試験に対応した公設試は少なく、十分な支援が実施できていないのが現状である。

本補助事業は、車載機器向けの国際規格ISO11452-2に加え、ICT端末としての機能を有するコネクティッドカーと通信を行う情報通信機器向けの国際規格IEC61000-4-3の、少なくとも2つの規格に対応が可能なシステムを導入することにより、中小企業の車載機器製造への参入を促進するとともに、技術の向上と新技術開発を図るものである。

2 予想される事業実施効果

国際規格に対応した技術的評価を行うことで、一般的な車載機器の評価のみならず、コネクティッドカー、自動運転および次世代移動通信システムなどの新技術開発に貢献し、中小企業の車載機器製造への参入を促進する。また、車載機器に対する支援のノウハウを蓄積することにより、普及が期待される小型モビリティのEMC評価および中小企業との共同開発なども可能となる。加えて、中小企業の小型モビリティ市場への参入についても技術支援が可能となる。

3 本事業により導入した設備

①放射イミュニティ試験システム



(URL) <https://www.iri-tokyo.jp/setsubi/tp03-3.html>

設置場所：【地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター多摩テクノプラザ】

④本事業に係る印刷物等

機器紹介ポスターパネル

放射免疫試験システム（～6GHz）

電子技術グループ TEL 042-500-1267 FAX 042-500-2397

特徴

- 電子機器向け国際規格ISO 11452-2に対応します
- 民生機器向け国際規格IEC 61000-4-3Cに対応します
- 6 GHzまでの試験が可能です

放射免疫試験とは、製品がラジオおよびTVのような放送波や、携帯電話およびスマートフォンなどの通信波に対して動作が安定することを確認する試験です。試験信号を電波送アンテナから送信し、アンテナに放射されることで、製品が対象外の電波を吸収します。

電子機器向けの試験では、接地ストップを有したテストベンチおよび専用の電線接続性を用意しております。

民生機器向けの試験では、1.5×1.5 m電界内の一方向の射撃を実現し、定くの電圧値を1つのアンテナで試験可能です。

放射免疫試験（EUT）試験 民生向け放射（EUT）試験

主な仕様

規格（国際規格）	
対応規格	ISO 11452-2
試験法	ALS法
試験周波数	200 MHz～96 GHzまで / 電界強度 / 電力密度
試験方式	AMS法、PM法
サイズ（mm）	W 3,000 × D 1,000 × H 0,900

本装置は1台が民生用30A用の電源と2台の電界を制御します。

料金の一覧		
試験項目	単台料金	二台料金
電界/電力密度による 6GHz以下の試験（標準）	¥18,430	¥36,870
電界/電力密度による 6GHz以下の試験（高圧型）	¥12,270	¥24,540

その他の詳細については、電線図を参照してください。

導入機器設置研究室の入り口に設置

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（チホウドクリツギョウセイハウジントウキョウトリツサンギョウギジュツケンキュウセンター）

住所： 〒135-0064

東京都江東区青海2-4-10

代表者： 理事長 奥村次徳（オクムラ ツグノリ）

担当部署： 企画部 経営企画室（キカクブ ケイエイキカクシツ）

担当者名： 副主任 大谷 広輝（オオタニ ヒロキ）

電話番号： 03-5530-2426

E-mail: otani.hiroki@iri-tokyo.jp

URL: <https://www.iri-tokyo.jp/>